

【速報】 スー・チー国家顧問ら拘束 16 日目のミャンマーの様子
～ヤンゴンから～

2021 年 2 月 16 日

ミャンマービジネスサポートデスク 西垣 充

ミャンマーから 15 日～16 時午前の状況をお伝えします。

2 月 15 日も引き続き抗議活動が続いていますが、一部日系工場が稼働し始めました。

①テレビ

国軍系放送、国営放送、民間放送については、2 月 2 日の状況通り。民間の大手衛星放送「SKYnet」では、多くの海外放送が視聴できなくなっていますが、「NHK プレミアム」と「CCTV4」は視聴できます。

②インターネット

光回線、WIFI、携帯電話データ通信は、15 日及び 16 日は深夜 1 時～9 時まで遮断されました。フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどの SNS は引き続き閲覧できなくなっています。

③電話その他通信関係

携帯電話の国内通話、国際通話は繋がりにくい状況があるも、いずれの携帯電話会社も通話及び SMS は使用できています。

④日常生活での支障

ヤンゴン市内では、営業時間を短縮で営業している店が多く、ショッピングセンター内では、飲食、食品スーパー関係以外は休業している所が多いです。大手流通小売り「City Mart」や宅配デリバリーサービス「GRAB FOOD」及び「GRAB MART」は営業しており、レストランの多くは営業しているようです。

邦銀については営業していますが、地場銀行については、ATM は使用できますが、窓口業務は休止しているところが多く、業務に支障が出てきています。

引き続き、ヤンゴン市では、20 時から 4 時までの夜間外出と、公共の場での 5 人以上の集会の禁止が発令されています。

⑤日系企業の対応

在宅勤務にしている所が多いです。

⑥公共交通機関

<国際線・国内線>

便数は少ないものの運航されているようです。

<バス>

抗議行動により、ヤンゴン市内バスは減便運航されているようです。また道路封鎖により、ルートを変更して運航、もしくは運休されているようです。運転手、助手不足により、料金が通常より上がってきているようです。

<タクシー>

一般タクシーは通常通りですが、台数は減っているようです。大手配車アプリ GRAB タクシーは、6時～18時で営業しています。通常より値段が上がってきているようです。

⑦物流

国際宅配便 DHL、EMS いずれも受付休止しています。

国内物流については、休業している所も増えていますが、業務を行っている会社もあり、国内物流は動いています。タイ国境などへの物流は動いており、タイ国境の税関は通常通りで、タイとの陸路輸送は問題ないようです。

港湾関係について、出勤者が少なく一部作業対応できていない所もありますが、稼働はしているようです。

⑧工場稼働状況

一時休業している所もありますが、15日から就業時間を配慮しながら工場が再開されはじめました。

【大阪産業局ミャンマービジネスサポートデスク】

受託事業者： J-SAT Co., Ltd. 代表取締役 西垣 充

#1210, 12A Floor, Sakura Tower, No.339,

Bogyoke

Aung San Road, Kyauktada T/S, Yangon, Myanmar